

すぎなみ大人“熟”してる？

Jukusiteru? TIMES'17

5月20日

平成29年6月14日発行

発刊元：塾熟出版（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317 -6621 FAX 3317 -6620

創刊号

すぎなみ大人塾&すぎなみ地域大学共同講演会



可能性を広げる好奇心

～東儀流・人生を楽しむポジティブ思考～

～東儀 秀樹氏～



大人塾開講にあたって開催した「すぎなみ大人塾&すぎなみ地域大学共同講演会」。今年度の講師は雅楽師であり、また雅楽にとどまらず、様々な分野のアーティストとコラボ・共演し、プライベートでは乗馬、クレー射撃、ダイビング、陶芸などなど幅広い趣味を持っている東儀氏。「可能性を広げる好奇心」ということで、ユーモアあふれる語り口でお話いただいた。

東儀氏は様々な演奏活動や趣味を通して、まずはやってみることを実践されているという。自分が何者であるか決めつけると、新しいものに出くわす場面があったとしても、自分が無の状態ではいられないため何も発見できないからここに東儀氏流の人生を楽しむポイントがあるように思われる。たとえ失敗したとしても、それは次のきっかけを作ってくれているのだから動揺することはなく、まずは経験してみることが重要だとのこと。色々なことに挑戦して自分の引き出しを作っていくと、きっと人生が楽しいものになっていくだろうと思った。

さらに、笙、龍笛、箏(ひちりき)についてもお話をしてくださった。雅楽で使われる楽器だが、例えば幼稚園に呼ばれたら、箏でアンパンマンの曲を演奏されるそうだ。幼稚園児には楽器の説明よりも、いつも聴いている音楽がいつもと違った音色で聴こえてくることで、ぐっと興味がわいて集中して聴いてくれるのだそうだ。

ここにも、相手の気持ちに想いを馳せながら関心を引き出し交流を深める、東儀氏流人生の楽しみがあるように思う

お話の中で、「私たちは瞬間を生きている。時間を巻き戻すことはできない。」という言葉が印象に残った。これは当たり前のように人生をポジティブに生きるための大きな要素ではないだろうか。お話も楽器の演奏にも東儀氏のパワーを感じずにはいられなかった。私たちも何かを始める前に諦めるのではなく、自分に自信を持って、その時その時を楽しみ引き出しを増やしていきたい。これからはじまる大人塾もそうした場になればと思う。(文:山田)

■大人塾を支える「おとな」たち

みなさんの学び・気づき・活動に適切なアドバイスと講座の進行・運営を行う学習支援者をご紹介します!!

総合コース 伊藤 剛氏

(株)アソボット代表取締役。雑誌・広報建築などジャンルを超えたクリエイティブな活動を行う。2006年にはNPO法人「シブヤ大学」を設立し、グッドデザイン賞(新領域デザイン部門)を受賞。広報・PRなどのコミュニケーション戦略の視点から、平和構築を考えるカリキュラム「ピース・コミュニケーション」を提唱している。

総合コース 丹羽 妙氏

ファシリテーター。人々の個性や想いが活かされる場や活動作りを意識し、様々な活動を行なう。まちづくりや身体性のある場づくりを強みにしている。主な指導分野は、ビジョンづくり、チームビルディング、コミュニケーション力ほか。

◆すぎなみ大人“熟”してる？の発行にあたって◆この新聞は事務局スタッフの視点と記録に基づき作成しております。

すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ? T I M E S ' 1 7

平成29年6月14日発行

発行元:塾熟出版(事務局)

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317 -6621 FAX 3317 -6620

5月31日

総合コース
受講生34名

GENERATION LAB - コノ時代ヲ解読セヨ -

本日の流れ

- ①あいさつ(事務局)
- ②学習支援者、学習支援補助者のあいさつ
- ③コースガイダンス
- ④全体自己紹介

コースガイダンス

大人塾総合コースが開講した。テーマは「GENERATION LAB -コノ時代ヲ解読セヨ-」

このテーマを設定した学習支援者の伊藤さん、学習支援補助者の丹羽さんの今までの経歴についてお話をさせていただきながら、このコースで学んでいく目的を確認した。

伊藤さんの大事にされていること、それは「伝える」ではなく「伝わる」ということ。伝えたい事が相手にきちんと届いているだろうか…様々なエピソードを通じて、「伝わる」ことの大切さ、またそのことと関連して、きちんと物事を「知る」ということ、知っているつもりになっていないだろうか、問題を投げかけながら話は進んでいった。

伊藤さんから出されるたくさんのエピソード。普段、問われなければ考えないことばかりであった。

現状に満足せず、既存のものを見方を疑い、新しいものを見方をしていく。まさにこの総合コースのテーマであり、自ら問いをつくり、皆でたくさんの問いかけをしながら、この時代を読み解いていきましょう。

全体自己紹介

伊藤さんの提案で、自分の周りに座っている人3~4名位で、相手に聞いてみたい問いをつくり、お互いに投げかけ合いながら相手を知ろう、という自己紹介を行った。

10分ほどの時間だったが、初めて会ったメンバーとは思えないほど、受講生の皆さんの笑顔と笑い声。楽しい時間があっという間に過ぎる。「お味噌汁の具は何が好きですか?」「シャンプーは何を使っていますか?」「犬派ですか?猫派ですか?」などなど、自己紹介では話したことも、初対面で聞かれたこともなかったであろう質問が飛び交う。名前、住所、年齢、職業、趣味など普段自己紹介での定番のことを話すことも相手を知り、自分を伝える情報にはなるが、また一味違って隣りや向かいに座っていたほかの受講生がより身近に感じられたのではないだろうか。生き生きと話される受講生の方たちの姿に、これからがとても楽しみになってきた。

これから14回。総勢44名のこのメンバーで楽しく、仲良く、意見を交換しながらやっていきましょう!

学習支援者

伊藤
剛氏

学習支援
補助者

丹羽
妙氏



○すぎなみ大人“熟”してる?の発行にあたって○
この新聞は事務局スタッフの視点と記録に基づいて作成しております。